

第 223 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2010 年 11 月 2 日(火) 17 時 00 分~18 時 30 分

場 所: 実習館 2 階 総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 松井 義郎 氏 (香川大学医学部歯科口腔外科学講座・教授)

タイトル: 口腔外科領域の内視鏡支援下手術
-ミニマムインターベンション(MI)を目指して-

近年の歯科界ではミニマムインターベンション(MI)の概念が一般化してきた。しかし口腔外科領域では、対象疾患のほとんどが粘膜あるいは皮膚の表層、あるいは直下に存在するため、MIの概念が十分反映されてきたとは言いがたい。

われわれは最近、低侵襲手術を目指して口腔外科の様々な疾患を内視鏡支援下に行っている。内視鏡支援下に手術を行うと、肉眼では直視することが困難な部位を拡大像としてみるができるため、従来は困難であった手術が可能になるのに加え、口内法手術が容易になったり、切開創を小さくすることができるなど、MIにそった治療が可能となる。

今回は、私たちが行っている大白歯歯根端切除、上顎洞内異物除去、下顎骨関節突起骨折観血的整復、唾石摘出、顎下腺摘出などについてご紹介するとともに、今後克服すべき課題についても述べさせていただく予定である。

略歴

昭和 57 年 3 月 東京医科歯科大学歯学部卒業

昭和 57 年 4 月 長野県佐久市立国保浅間総合病院歯科口腔外科医員

昭和 59 年 4 月 昭和大学歯学部第一口腔外科学教室医員

昭和 60 年 4 月 昭和大学歯学部第一口腔外科学教室助手

平成元年 4 月 癌研究会附属病院頭頸科にて研修(平成 3 年 6 月まで)

平成 5 年 8 月 ドイツ・ハノーバー医科大学歯学部口腔顎顔面外科学講座留学(平成 6 年 9 月まで)

平成 7 年 4 月 昭和大学歯学部第一口腔外科学教室講師

平成 16 年 9 月 昭和大学歯科病院インプラント科講師兼任

平成 17 年 4 月 横浜市立大学大学院医学研究科顎顔面口腔機能制御学准教授

平成 21 年 12 月 香川大学医学部歯科口腔外科学講座教授